医療を支える医薬品卸

―医薬品卸が担う、使命と役割―

The Federation of Japan Pharmaceutical Wholesalers Association

JPWA

一般社団法人　日本医薬品卸売業連合会

いついかなる時も、必要なところに必要な医薬品を
お届けするのが「医薬品卸」の使命です。

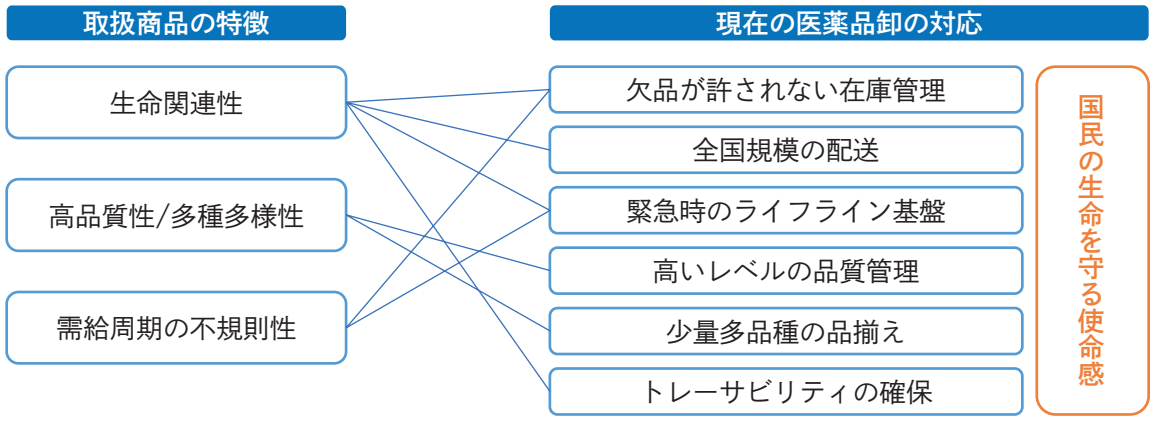
医薬品の安定供給を実現する、縁の下の力持ち

医薬品卸は、国民の大切な命を守るため、平時・有事を問わず医薬品の安定供給を果たすべく、**製薬会社と医療機関・調剤薬局をつなぐ重要な役割**を担っています。
全国に拠点を配置して地域に密着した活動を行い、必要な時に必要な量の医薬品を迅速かつ確実にお届けできる体制を整えています。
必要不可欠な社会インフラの一員として、「毛細血管型」の流通網により**約13,000品目の医療用医薬品を全国240,000軒の医療機関や調剤薬局へ日常的に供給**しています。

国民の生命を守るという使命感

◆医薬流通の特異性

医薬品卸は、**生命関連商品の取扱いに伴う、特殊なニーズに対応する必要**があり、複合的に機能を駆使して安定的な医薬品供給を支えています。
自然災害時や新型インフルエンザのパンデミックのような緊急時にもなくてはならない存在であり、在庫拠点は地域の実情に応じてきめ細かく配置されています。
日本の医薬品卸は配送だけでなく、トレーサビリティの確保も踏まえた偽造医薬品の流通防止等にも深く関わっています。



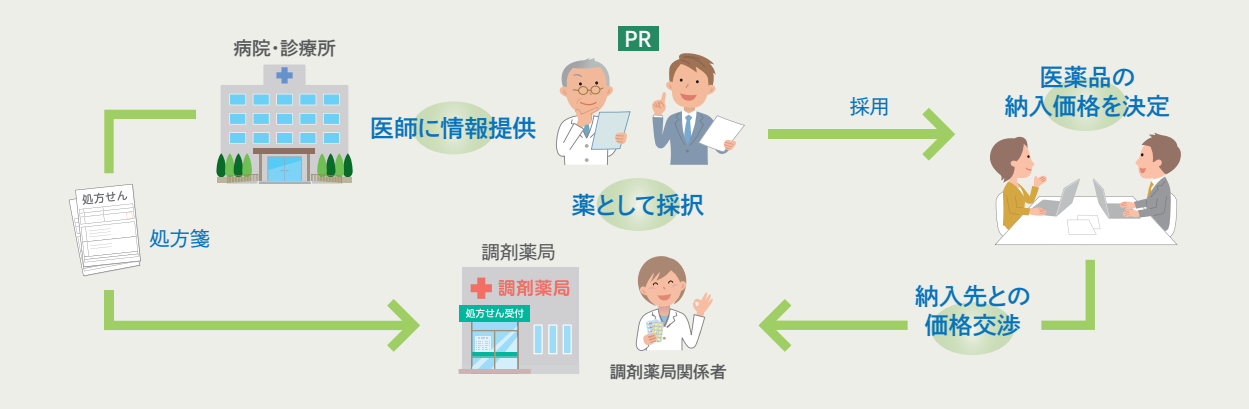
「医薬品卸」特有の機能

単に医薬品を配送しているだけではなく、その流通過程において様々な機能を提供することで、**医薬品の持続的な安定供給に貢献**しています。

所有権移転機能	取引先決定、商品選択、価格交渉、取引条件設定、売買契約、代金支払い
リスク負担機能	保有在庫による需給調整
物流機能	仕入、保管、品質管理、小口化、流通加工、取揃え、配送、品質不良品回収
情報伝達機能	販売促進、営業、経営支援、市場調査、販売データ分析
金融機能	債権・債務の管理、回収管理
需給調整機能	欠品や出荷調整の際の需給調整、代替品の確保・提供
有事の際のライフライン機能	災害・パンデミックの際の医薬品の供給確保

MS（医薬品卸の営業担当者）の役割

MS（マーケティング・スペシャリスト）は、医療機関や薬局等へ**中立な立場で医薬品の有効性や安全性などに関する情報提供や収集、販売活動**を行っています。
また、日々の営業活動で得た情報をMR（製薬企業の医薬情報担当者）と共有し医師や薬剤師へ**迅速にフィードバックする重要な役割**を担っています。
2020年以降発生したジェネリック医薬品を中心とした需給調整にもきめ細かく対応し、近年は医療機関に対する経営支援やコンサルティング業務等、仕事内容は多岐にわたっています。



医薬品の適正流通（GDP）ガイドライン

医薬品卸は、GDPガイドラインに準拠した、医薬流通を行っています。

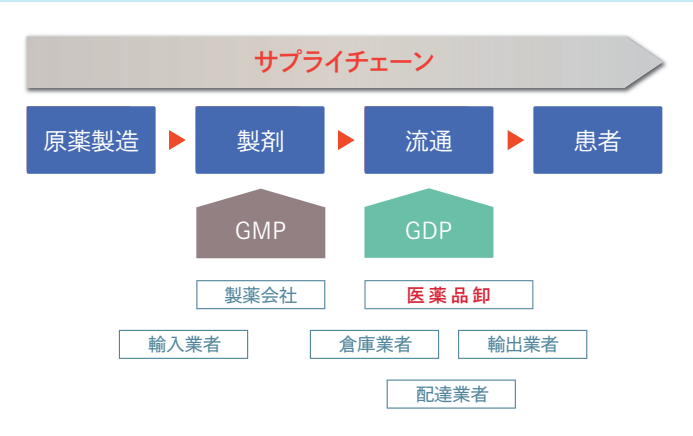
医療機関や薬局に供給される医薬品は、出荷・保管・販売といった工程において**適切な品質管理**が求められています。

GDPガイドラインは、医薬品の流通過程において**品質を保証するための適切な手法について定めた規定**です。

GDPでは、特に次の3つがポイントとされています。

- 品質の確保・温度管理
- 流通過程の適正管理
- 偽造医薬品対策

医薬品卸は、
GDPガイドラインを遵守し、
安心かつ安全な医薬品の適正流通に努めています。



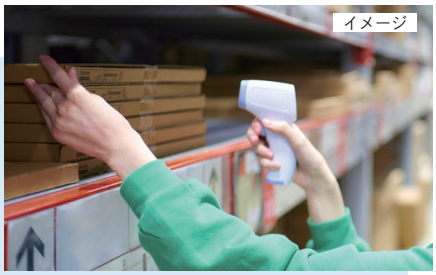
マイナス190度以下での保管が必要な医薬品もあり、高いレベルの品質管理が求められています。

◀超低温対応の保管・輸送用カート

◀超低温対応の保管・輸送容器

トレーサビリティの確保

医薬品卸は、トレーサビリティを確保するとともに偽造医薬品の流通防止等に努めています。



トレーサビリティとは、
トレース（Trace：追跡）とアビリティ（Ability：能力）を合わせた言葉で、**どの医薬品をいつ、どれだけ、どこに納入したのか追跡可能な状態**にしておくことをいいます。
医薬品卸は、2018年からロット単位のトレーサビリティ管理が義務づけられています。

- 在庫管理の効率化、在庫リスク低減
- 品質保持、有効期限のある製品の先入れ先出し
- 回収発生時の迅速な対応
- 偽造医薬品の防止　などの効果が期待できる

偽造医薬品の拡大は世界的に深刻な問題となっていますが、日本では、医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律（薬機法）などの法整備と遵守体制が構築されており、**医療用医薬品流通の大部分（約96%）を医薬品卸が担っていることで信頼性の高い流通構造**を維持しています。

FIGHT THE FAKES ALLIANCE

特に、医薬品卸が**製薬会社・医療機関等と密接につながり、直接取引する「単層」の流通形態**であるため他業者が介在できないこと、また、**トレーサビリティの確保等を踏まえた全国統一の規制で稼働**していることで、偽造医薬品の流通経路への混入防止に効果的に機能しています※。

※参考：日本医薬品卸売業連合会　国際委員会報告書第5弾「医療用医薬品の流通の安全性と品質確保に関する国際比較」

地域医療や見守りの支援

医療関係者をつなぎ、地域医療を支えています。

少子高齢社会を迎え、地域包括ケアシステムの構築に向けた取組みが進められています。
医薬品卸は、医薬品の安定供給を通じて、地域に根ざした医療活動をサポートし、地域医療の活性化のために医療関係者をつなぐ、様々な活動を行っています。

（例）「地域見守り協定」などを結び、地域社会の健康を支えています。

出典：平成28年3月 地域包括ケア研究会報告
「地域包括ケアシステムと地域マネジメント」

コンプライアンスの徹底

医薬品卸は、コンプライアンス宣言に則り、法令を遵守します。

コンプライアンス宣言

一般社団法人日本医薬品卸売業連合会並びにその正会員及び会員構成員企業は、社会的責任と使命を意識し、誠実かつ確固たる倫理観に基づき、コンプライアンスをより一層強化するために、以下の通り宣言します。 令和3年5月27日

1 法令及び諸規程の遵守
2 公正かつ自由な競争の確保、不正行為の撲滅
3 持続可能な社会の実現
4 厳格な品質管理の徹底
5 契約の遵守
6 機密情報・個人情報の適切な管理
7 インサイダー取引の禁止
8 反社会的勢力との関係の根絶
9 公私の厳格な峻別
10 人権の尊重
11 コンプライアンス違反への対応

コンプライアンス宣言

一般社団法人日本医薬品卸売業連合会並びにその正会員及び会員構成員企業は、社会的責任と使命を意識し、誠実かつ確固たる倫理観に基づき、コンプライアンスをより一層強化するために、以下の通り宣言します。(抜粋)　　令和３年５月２７日

1.法令及び諸規程の遵守
2.公正かつ自由な競争の確保、不正行為の撲滅
3.持続可能な社会の実現
4.厳格な品質管理の徹底
5.契約の遵守
6.機密情報・個人情報の適切な管理
7.インサイダー取引の禁止
8.反社会的勢力との関係の根絶
9.公私の厳格な峻別
10.人権の尊重
11.コンプライアンス違反への対応

災害・パンデミック時に備えた対応

実効性のある事業継続計画（BCP対策）を策定し、災害等に迅速に対応できるよう努めています。

対策の一例として、各拠点・物流センターの**免震・耐震化や停電に備えた自家発電設備、非常用連絡手段としての衛星電話、自家用ガソリンタンクの併設、緊急配送用バイクの配置**などを行い、災害時に迅速に対応できるようにしています。

▼免震・耐震化

▼自家発電設備

▼自家用ガソリンタンク

▼緊急配送用バイク

地域医療との連携強化

いつ発生するかわからない災害のために地域医療との連携を強化しています。

国や地方自治体及び医師会・薬剤師会などの地域医療と常に連携を強化し、医薬品の安定供給を通じて地域医療を支えるために取り組んでいます。

◀防災支援車
災害医療を支援する「JMAT」が活動している際、医薬品卸は連携しながら必要な医薬品を配送します。

▶モバイルファーマシー
災害対応医薬品供給車両「モバイルファーマシー」。救護所等で活躍する移動薬局として、医薬品を必要とする被災者への迅速な支援につなげます。医薬品卸は必要な医薬品供給を行い、その活動に協力しています。

◀各自治体・自衛隊との協定締結（例）
大規模な災害の発生に備え、各自治体や自衛隊と「災害時医薬品供給協定」を締結し、各自治体の地域防災計画において重要な役割を担います。

緊急時等における医薬品卸の活動例

読売新聞社

緊急時等の際、医薬品卸の社員は人々の生命に携わる重要で責任の重い役割を担うべく、高い使命感をもって対応しています。

新幹線で薬を運び、600人以上の命を救うことにつながった

地下鉄車内で神経ガス・サリンが散布され、乗客・駅員ら14人が死亡、負傷者約6,300人を出す事件が発生。この際、医薬品卸は、解毒作用のある「PAM」という薬剤を速やかに全国から集め、警察車両先導のもと医療機関への供給に努めました。その結果、**600人以上の被害者の命を救う**ことにつながりました。

事前の対策と地域との連携が命をつないだ

西日本を中心に、各地で河川の氾濫や土砂災害などが発生し、死者は200人以上に上った西日本豪雨。
医薬品卸は、医療機関の被災状況について、速やかに確認を急ぐ一方、医療機関への要望に応えるべく、**災害時に通行できる緊急車両の登録や、自治体との災害時の医薬品供給に関する協定を締結**するなど、事前の対策が功を奏し、災害時の医薬品供給が可能となりました。

令和元年10月の台風19号では浸水被害を受けた医療機関で、医薬品卸の社員たちが清掃支援を行い、いち早い復旧のために活動しました。災害時の医薬品の安定供給という使命を果たすことはもちろん、**本来医薬品卸の役割・機能ではない場面でも協力し合う現場の姿**がありました。

自治体等と連携しながら、医薬品を届ける使命を果たした

2万2千人以上の死者・行方不明者を出した東日本大震災。
家族や親戚、友人など、その安否も十分に確認が取れない状況で、津波の影響を受けるなど**困難な交通事情の中、医薬品を医療機関に届け**たり、ある地域では放射能汚染対策として防護服と線量計を身に着け、**自衛隊などと連携し医薬品の供給**に努めました。
令和6年能登半島地震においても厚生労働省や石川県と連携し、医薬品の緊急搬送に取り組み、被災地で必要な医薬品を北陸エリアに優先的に提供するよう製薬企業に要請するなど、患者様に医薬品を届けるための活動を行いました。
その他、阪神・淡路大震災や熊本地震などでも、多くの医薬品卸の社員は自らが被災しながらも、医薬品を届ける使命を果たしました。

新型コロナウイルスから国民の命を守るためのワクチン供給に尽力した

新型コロナウイルスがまん延した大型客船ダイヤモンド・プリンセス号では乗客・乗員712人が感染、13人の死者が出る中、医薬品卸は客船に薬の供給を行いました。
その後、新型コロナワクチンの接種が開始され、厳正な温度管理が求められる**ワクチンを配送業務を通じて全国に行き渡らせ、円滑に接種を完了させるための仕組み作り**を行いました。
また、感染による人員不足が発生した際は、迅速な人員調整を図り、国の要請に応えるべく**エッセンシャルワーカーとして、医薬品の安定供給**に努めました。

イメージ

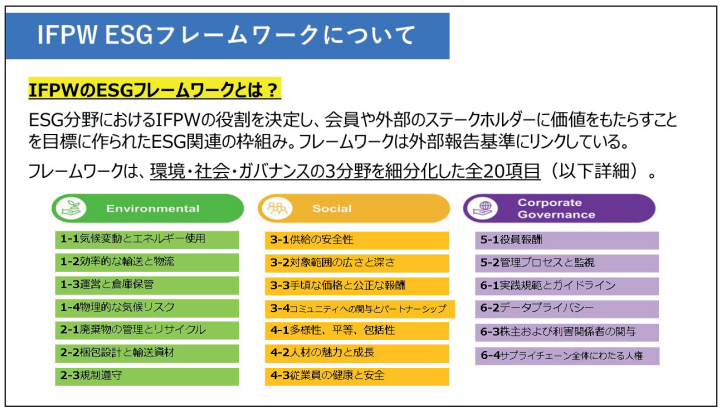
イメージ

サステナブルな社会の実現に向けて

◆ESG・脱炭素化の推進

環境・社会・ガバナンスを意識した事業運営が求められる時代となりました。
IFPW（国際医薬品卸連盟）は2022年10月にミラノで行われた総会において、ESGフレームワークを発表し、各国に対応を促しました。
日本医薬品卸売業連合会（卸連合会）としてもこの取組みに賛同し、**IFPW ESGフレームワークに沿った日本における事例集を作成**しています。事例集の作成を通して、将来的には卸連合会としてのESGポリシーの策定につなげていきたいと考えています。

▼ESGフレームワーク



◆ESGへの取り組み

配送車両等については、軽自動車やハイブリッド車への切り替え、電気自動車の導入など、低燃費車を推進するとともにエコドライブを実施し、**CO2排出量の削減**に努めています。
さらに、医療機関・調剤薬局をはじめとした取引先にもご協力いただき、配送回数の低減にも取り組んでいます。
また、社内移送便をトラック輸送から鉄道コンテナ輸送へモーダルシフトするなど、**ドライバー不足や環境負荷低減に向けた活動**を行っています。
その他、節電に向けたLED化の推進や廃棄物の削減、リサイクル資源の再活用、最新技術への投資などを積極的に実施しています。

▲鉄道コンテナ輸送

▲電気自動車

▲ドローンの活用

▲繰り返し使える納品箱

医薬品卸売業界から、医薬流通産業へ

◆医薬品卸は、未来に向けて動き始めています

これからも社会経済状況の大きな変化に対応しつつ医療の向上に貢献するため、医薬品卸は**「医薬流通産業」としてDX・GX等を推進し、新たな情報や付加価値の提供**に努めていきます。
現在も医薬品を安心・安全に保管・輸送できる物流システムを構築するなど、医薬品卸が持つ様々な知見を活用し、医薬流通のDXに取り組んでいます。
さらに経済社会の急速な変化を見据えつつ、今後も医薬品の安定供給の維持・強化に向けて医薬流通の効率化に努めるとともに、新たな社会的価値を積極的に提供してまいります。

◆「医薬流通産業」への取組み

「医薬流通産業」の啓発・周知、有識者・シンクタンクとの連携強化、大規模災害やパンデミック時の対応力強化、医薬流通におけるDXの推進、ESG・脱炭素化の推進を掲げ、これらの取組みを推進していくことで、次世代社員が夢を持ち、魅力のある「医薬流通産業」として一層の発展に努めてまいります。

私たち医薬品卸の使命は、**平時・有事を問わず、人々の命と健康を支えるため、医薬品を安心・安全かつ安定的にお届けすること**であり、これからも医療の一翼を担うものとして、また、社会インフラの一員として、その使命を全うしてまいります。

国民の皆様にも医薬品卸が果たす機能や役割をご理解いただければ幸いです。

一般社団法人　日本医薬品卸売業連合会

〒103-0028　東京都中央区八重洲1-7-20（八重洲口会館7F）
ホームページ https://jpwa.or.jp/